



2013年2月7日
株式会社ノバレーゼ(東証一部)

報道資料

大阪を代表する歴史的洋風建築「旧桜宮公会堂」
婚礼施設へと工事中の90㎡の仮囲いを巨大キャンバスに見立て
北稜中学校の生徒10人が「絆」をテーマにペイント

ウェディングプロデュース・レストラン運営の株式会社ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金:6億円)は、婚礼施設へと工事中の大阪を代表する歴史的洋風建築「旧桜宮公会堂」の仮囲いをキャンバスに見立て、大阪市立北稜中学校生徒10人が「絆」をテーマにした作品をペイントします。

国の重要文化財に指定された正面玄関を有する「旧桜宮公会堂」は1935年に明治天皇記念館として建設され、今は4月に向け、婚礼施設兼カフェ・レストランとして再生すべく工事中です。

今回は敷地の外周を覆う仮囲いをキャンバスに見立て、大阪市立北稜中学校の美術部の生徒10人が、「絆」や「繋がり」、桜の通り抜けで有名な大川沿いに位置していることから「桜」の3つをテーマにしたアート作品をペイントします。

昨年末にテーマを伝え生徒たちが制作した下絵をもとに、高さ3m・横30m(約90㎡)の仮囲いをアート作品に仕上げます。

今回の企画は、当社が同中学校の柳内良一校長先生に依頼。これから婚礼施設として再出発する旧桜宮公会堂からはたくさんの「絆」「繋がり」が生まれること、もともと同公会堂は学校教育の振興施設ユースアートギャラリーとして主に児童・生徒の絵画展が行われていた「アート」としての側面があることから、それらを結びつけた内容にしました。

当社スタッフも協力しながら、2013年2月9日(土)に仕上げ作業を行い、16:00を目途に完成させます。

— 記 —

日時:2013年2月9日(土) 10:00~16:00まで生徒が絵を描きます

場所:530-0043 大阪府大阪市北区天満橋1丁目1-1(大阪天満宮駅 徒歩9分)



絵を描く生徒たち。
今年2月2・3日に第一弾のペイントを実施。
9日に完成します。



学生たちが描いた下絵(一部)



今後の旧桜宮公会堂について

当社は大阪市が所有する北区の旧桜宮公会堂を借り受け、婚礼施設兼カフェ・レストランとして再生、2013年4月に「旧桜宮公会堂」として開業します。

旧桜宮公会堂は1935年に明治天皇記念館として建設され、現在は閉鎖中の、大阪を代表する洋風建築です。日本の昭和初期の貴重な洋館の一つでもあり、建造物として重要な位置づけを担っています。

国の重要文化財で、大阪府最古の洋風の正面玄関は、1870年に建設された造幣寮(現造幣局)のものを移築しており、ローマ神殿風の重厚な石造りが特徴です。

当社は、こうした歴史的建築物の構造全体を残し、建物内を当時の様式美を活かしながらリノベーション(改装)します。



上)旧桜宮公会堂の正面玄関

下)泉布観もある6000㎡の敷地内全体を一般開放



一階に着席で 120 人を収容する披露宴会場(217 m²)を設け、二階に着席 80 人のチャペル様式の挙式スペース(97 m²)と列席者の待合室(134 m²)、新郎新婦の控え室(49 m²)をつくります。

土日祝日を昼夜各 1 組限定の婚礼施設として、平日は披露宴会場をカフェ・レストランとして運営します。料理は大阪野菜など地場食材を使用したフランス料理を提供します。

建物の改装と周辺の整備に約 4 億円を投じ、2012 年 10 月から工事を開始しています。施設の設計および施工は榊竹中工務店です。当社はこの桜宮公会堂の運営で、年間 160 組の披露宴を手掛け売上高約 6 億円を目指します。組単価は 300 万～350 万円を想定しています。

また 2012 年 9 月には、披露宴の予約受付を行う開業準備室を、大阪市北区の当社ウェディングドレスショップ「ノバレーゼ大阪」内に設けており、多くのお客様から好評を得ています。



披露宴会場は、現在は覆い隠されたままになっている、美しい古典様式の装飾天井を復活させ、建築当時の荘厳な空間に

旧桜宮公会堂の歴史とデザインの特徴

— 歴史 —

旧桜宮公会堂は 1935 年に明治天皇記念館として建設された、鉄骨鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 3 階建て、延べ床面積約 1000 m²の建築物です。造幣局の北側、桜之宮公園の泉布観地区にあり、正面玄関部分は泉布観と並ぶ大阪府最古の洋風建築です。

国の重要文化財(1956 年指定)である正面玄関は、1870 年に建設された造幣寮(現造幣局)の金銀貨幣鑄造所のものを移築しており、建物全体は同鑄造所の当時の様子に復元されました。

造幣局の工場建築で最も美しいと評されたこの正面玄関は、老朽化による昭和初期の鑄造所の取り壊しの際に保存され、明治天皇記念館の建設時に正面玄関に取り付けられました。

以降、明治天皇記念館から聖徳館に改称し、戦後 1948 年に桜宮公会堂となりました。

1950 年には 2 階部分に大阪市立図書館(桜宮図書館)が移転しましたが、1980 年には図書館はなくなり、かわりに 1985 年から学校教育の振興施設ユースアートギャラリーとして主に児童・生徒の絵画展が行われていました。

大阪市民に広く愛されてきましたが 2007 年 3 月に閉鎖、現在は利用されていません。

— デザインの特徴 —

正面玄関部分の設計は明治政府初期の外国人技師、トーマス・ウォートルスです。

青竜山石を使った玄関ポーチの 6 本の列柱(桁行約 2.85m、梁間約 15m)が美しく、その建築様式はローマ時代のトスカーナ式です。屋根は銅板で葺いた三角形の切妻造(きりづまづくり)で、屋根と柱を支える軒蛇腹(のきじゃばら)も特徴的です。玄関戸の両脇には、円形状(アーチ型)の窓が配されており、石造りの柱とともに、優美で力強い建築美をつくりあげています。



NOVARESE

「旧桜宮公会堂」のアートイベントの
ご取材に関して

ご出席の際は施設運営の都合上、ノバレーゼの広報担当 野原(03-5524-1199) までご連絡を頂戴できますと幸いです。



【住 所】 大阪府大阪市北区天満橋 1-1-1

【最寄駅】 ・JR 東西線 大阪天満宮駅 1 番出口 徒歩 9 分
・JR 大阪環状線 桜ノ宮駅西口 徒歩 9 分
・地下鉄堺筋線・谷町線 南森町駅 3 番出口 徒歩 10 分

本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報：野原

TEL: 03-5524-1199



会社概要

- 【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証一部(2128)
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座 YOMIKO ビル 4F
 【電話】03-5524-1122(代) 【設立】2000年11月1日
 【資本金】608,825千円(2011年12月末現在) 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
 【従業員数】1,038人(パート・アルバイト含む)(2012年6月末日)
 【売上高】2011年12月期 110億2,329万円(連結)
 【事業内容】婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、ホテル・レストラン部門

事業内容

■ 婚礼衣裳事業

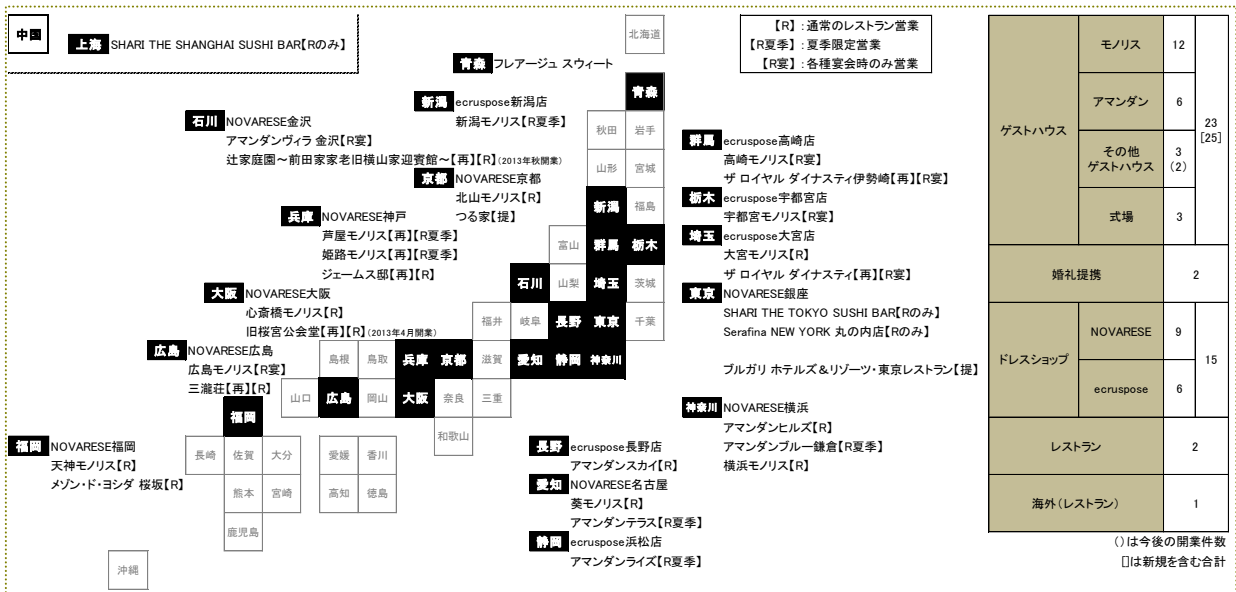
NOVARESE	取扱うドレスをイタリアブランドに特化し、洗練されたデザインの高品質なドレスを多様な品揃えで展開
ecruspose	シンプルで洗練されたデザインを打ち出す「NOVARESE」とは異なり、華やかでキュートなデザインのドレスを展開

■ 婚礼プロデュース事業

モノスタイプ	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマンダタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
フアージュタイプ	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた新ブランド。2011年3月に青森県に1号店を開業。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化した施設
業務提携	レストランや料亭、ホテルとの提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

■ ホテル・レストラン事業

ホテル事業	ホテル諏訪湖の森のホテル運営業務
レストラン事業	挙式・披露宴施設において、披露宴の婚礼飲食や宴会飲食ならびに通常の一般飲食(ランチ・ディナー)を行うレストラン事業を運営(下記【R】)



本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当:野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133
 E-mail: nohara@novarese.co.jp